

大会名称: **第48回関東中学校バスケットボール大会**

開催場所: **ALSOKぐんまアリーナ Aコート**

試合区分: **No. 129 男子 準々決勝**

コミッショナー: **伊藤 真哉 清水 湧**

期 日: **2018(H30)年8月8日 (水)**

主審: **CC 山崎 雅洋**

開始時間: **16:10**

副審: **U1 手塚 清孝 U2 加藤 暁生**

終了時間: **17:45**

日大豊山							○	太田西										
(東京)							56	(群馬)										
							9 -1st- 13											
							12 -2nd- 9											
							20 -3rd- 17											
							15 -4th- 14											
							-OT1-											
							-OT2-											
							-OT3-											
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F			
4	*	黒瀬 唯斗	31	5	8	0	2	4		佐々木 光	2	0	1	0	1			
5		大島 拓海	-	-	-	-	-	5	*	青木 大起	5	1	1	0	1			
6	*	斉藤 智矢	4	0	2	0	2	6	*	宮本 龍世	15	0	5	5	1			
7		新井 大悟	-	-	-	-	-	7		上野 龍二	-	-	-	-	-			
8	*	井出野 晃輝	9	0	4	1	2	8		古暮 陸	0	0	0	0	0			
9		安田 海心	-	-	-	-	-	9	*	久岡 賢太郎	13	0	5	3	1			
10		林 祐輔	-	-	-	-	-	10	*	西村 颯太	2	0	1	0	5			
11		横川 陸	-	-	-	-	-	11	*	高橋 航平	16	1	6	1	0			
12	*	篠田 陽也	2	0	1	0	4	12		尾花 空	-	-	-	-	-			
13		笹本 健二郎	8	0	4	0	1	13		柴田 憲吾	-	-	-	-	-			
14	*	藤本 滉永	2	0	1	0	4	14		宮崎 和弥	-	-	-	-	-			
15		河上 青	-	-	-	-	-	15		結城 隆弘	-	-	-	-	-			
16		石上 春城	-	-	-	-	-	16		吉田 優希	-	-	-	-	-			
17		武藤 優輝	-	-	-	-	-	17		松井 勇翔	-	-	-	-	-			
18		佐藤 奨真	-	-	-	-	-	18		小澤 颯馬	-	-	-	-	-			
コーチ 岡田 義弘							0	コーチ 木戸 健裕										
合計							56	5	20	1	15	合計						
							53	2	19	9	9							

S: スターター

PTS: ポイント

3P: 3ポイントシュート

2P: 2ポイントシュート

FT: フリースロー

F: ファール

男子準々決勝、東京都代表日本大学豊山対群馬県代表太田西との、全国大会への切符を懸けた戦い。

第1P、お互いハーフコートマンツーマンでスタート。豊山は#4を中心に試合を組み立てていく。対する太田西は#6、#9を中心に試合を運ぶ。お互い厳しいDefにより、なかなか攻められない状況が続くが、太田西がスティールからの速攻を決め、9-13の太田西リードで第1P終了。

第2P、太田西はインサイドの要である#10が、4つ目のファールをしてしまい交代。対する豊山は要所要所で得点し、逆転に成功する。一方、太田西#6の1on1から合わせのプレーが決まり出すと再び逆転。1点を争う展開が続く、21-22太田西リードで前半を折り返す。

第3P、開始早々豊山#4の3Pが決まりリードするが、すぐさま太田西#5も3Pを決める。中盤は豊山は#8のパワープレーで得点を重ねる展開。太田西も1on1で得点するがなかなか差が縮まらない。豊山#4が3Pのブザービートを決め、41-39豊山リードで最終ピリオドへ。

第4P、両チームとも一進一退の攻防が続く。残り5分、豊山はほしかった得点がようやく決まり4点差に。また、#8のポストからの合わせのプレーも決まり6点差にすると太田西タイムアウト。その後も流れは変わらず豊山は#13のバスケットカウントで8点差になったところで、太田西#6が負傷交代。その後、太田西にとって苦しい展開が続くが、#9、#11が意地を見せて食らいつく。残り30秒、太田西#11が3Pを決めて3点差にするが、試合終了のブザーが鳴る。56-53で豊山が全国大会への切符を手にした。お互いの気持ちががぶつかり合った好ゲームになった。両チームの健闘を称えたい。